世界平和のために①

ルカの福音書4章16-21節

2015,7,12 HKJCF

概要

序）①第2次世界大戦終了・国連設立・大日本帝国敗戦70年 ②聖書の70年

1、ポスト「冷戦後」の世界情勢

2、聖書の平和主義（1）

3、聖書の平和主義（2）

4、結論・適用・祈り

「主よ、私にあなたからの真の赦しと平安を与えて下さい　主の愛によって隣り人に仕え、世界平和を祈る者として下さい」

Ⅰポスト「冷戦後」の世界情勢

1、冷戦の終了

2、冷戦後の20年

3、ポスト「冷戦後」の時代：楽観→悲観

4、危機に満ちた世界　マタイ24:3-14

①超覇権国家の力による平和:現実主義

②イデオロギーによる平和：理想主義

③混迷へと進む世界：西欧・アジア・中東

⇒世界の混迷と宣教は聖書の預言通り？

Ⅱ聖書の平和主義（1）

1、「殺すなかれ」の意味　出エジプト20:13

2、正義の戦争の定義と現代の戦争

3、神様の最高の作品としての人　創1:27

4、聖書の平和主義　マタイ5:5,9

⇒聖書は神様の祝福の本質を平和と言い、キリスト者は平和の子と呼ばれる

Ⅲ聖書の平和主義（2）

1、聖書のシャロームの意味
（平和・平安・調和・繁栄・完成）

2、超覇権国家による平和

3、人間の回復としての聖書の平和

⇒①聖書の平和は平和の主、キリストによってのみ実現される

②世界の歴史は覇権国家による平和と覇権国家の没落や交代による戦争を繰り返し、再臨・永遠の平和に至る　黙21:1-5

Ⅳ結論・適用

1、平和の主・キリスト

2、平和の使者としてのキリスト者

3、平和を創る幸い

①赦しの愛

②多様性・寛容・真の宗教的寛容

③モデルとしての生き方

⇒①聖書の戒めは楕円

②神様を愛するとは人間を愛する事